

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	⑤交通安全対策の強化
			施策の小項目名	○交通事故の防止や安全で円滑な道路交通の確保
主な取組	交通環境の整備		対応する成果指標	交通事故重傷者数及び死者数
施策の方向	・交通事故の防止や安全で円滑な道路交通を確保するため、道路管理者と連携し、幹線道路や生活道路において交通安全施設等を重点的に整備・更新するとともに、最先端のICTを活用した高度道路交通システム（ITS）の整備等に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
交通の安全と円滑を図るため、交通安全施設等の整備（新設、更新、統廃合）を推進する。	県	交通の安全と円滑を図るため、交通安全施設等の整備を推進		
		交通信号制御機の更新数（累計）		
		112基	112基（224基）	112基（336基）
担当部課【連絡先】	県警本部交通部交通規制課		【 098-862-0110 】	関連URL
				—

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)				
予算事業名		交通安全施設整備事業費			予算事業名		交通安全施設整備事業費		
主な財源	実施方法	R6年度	R7年度		R8年度				
		決算額	決算見込額		主な財源	実施方法	当初予算額		
県単等	直接実施	1,080,705	1,516,842		県単等	直接実施	1,829,173		
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画				
老朽化した信号制御機（設置後19年を超えるもの）の更新を行う。					老朽化した信号制御機（設置後19年を超えるもの）の更新を行う。				

活動指標名		交通信号制御機の更新数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値（A）	目標値（B）	達成割合 A/B			
	—	—	67基	112基	59.8%	大幅遅れ	令和7年度の信号制御器更新数については、目標値112基に対し、実績値67基となった。	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

信号制御機の更新数は、目標値112基に対し、実績値は67基だったことから「大幅遅れ」と判定した。目標値未達の要因としては、信号制御機以外の標識、道路標示等の交通安全施設の整備に当初予算を割かれたものである。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 道路管理者に対し、公安委員会が設置する交通安全施設を必要としない（交通信号制御機を必要としない環状交差点）道路整備を行わせるとともに老朽化した交通信号制御機の更新を行う。	信号制御機を更新する際に必要な設計図面の作成、設置工事等を業務委託することによって、様々な交通安全施設の整備を推進でき、業務の合理化・効率化が図れた。 信号制御機を必要としない環状交差点については、整備が道路管理者によるところが大きいことから、整備には至らなかった。

3 取組の検証（Check）	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	県内道路の増加に伴い、交通安全施設も増加傾向にあることから、今後の維持管理費用の増大が懸念される。

4 取組の改善案（Action）	
類型	内容
② 連携の強化・改善	道路管理者に対し、交通安全施設を必要としない道路（立体交差点環状交差点等）の整備を働きかけるとともに、必要性が低下した施設の見直しを行うなど、合理的、効率的に事業を推進する。